



第4号 2019.4

一般社団法人 沼田利根医師会

**ぬまたとね医療・介護連携相談室**

〒378-0051 沼田市上原町 1801-68

☎ : 0278-25-3671 Fax : 0278-25-3672

✉ : ntishikai-soudan@ace.ocn.ne.jp

☎ : 070-4335-5515

## ぬまたとね医療・介護連携相談室 職員紹介

平成31年4月より新たに職員1名、臨時職員1名が増員されました。



おかじま なおみ  
**岡島 真実**

(主任介護支援専門員)

相談室勤務2年目に突入です。5市町村との委託となり、これまで以上に幅広く、様々な活動を行っています。

県内の美味しいお店の情報を共有できる方大歓迎です★

NEW



はら まりな  
**原 茉莉奈**

(保健師)

社会人4年目になりました。行政や包括支援センターでの経験をもとに医療と介護の橋渡しができればと思っています。

あまり日焼けをしない体質のため体調不良を疑われがちです。

NEW



きむら わかな  
**木村 若菜**

(看護師・認知症ケア専門士)

## ケアマネジメント支援 AI プラン操作体験会について

4/11 (木) の 13:30~15:30 にタブレットを使用した「自立支援を目指すケアデザイン人工知能 CDI Platform MAIA 操作体験会」を開催させていただきました。

AIが「ありたい姿に着目する未来型ケアマネジメント」を予測し、グラフ・数値化をするため、ケアマネや介護を必要とされている方々に個別性のあるプランが提示できるようになります。使い方により利用者が希望されているサービスと、AIが予測したものを比較できたり、ご自身の導き出したプランで利用者がどれだけ自立した生活が続けられるか可視化することも可能です。「AIはケアマネの仕事を奪ってしまう」という印象があったようですが、実際は、介護の専門家+人工知能の2つの目線で利用者を支える「パートナー」として役立てていけるものでした。

体験会では、個別にタブレットが配布され、思いのままにAIプランを体験できる貴重な時間であったと感じます。実際に使用してみて良いところ、まだまだ改善を求める声もありましたが、AIは情報があればあるだけ学習し、進化を続けるものです。今後も介護現場の膨大な経験を学び、「ケアマネのパートナー」として成長を続けていってくれることでしょう。

今回多くの方々から申し込みをしていただいた為、残念ながら参加できなかった方のためにも、第2回目の開催を考えております。

## ★こんな相談をいただきました～これまでに対応した相談事例の一部を紹介します

Q：外来に受診した方が、転倒骨折していることが判明。現在入所中の施設では対応が難しいと言われたが、入院するほどでもなく戻る場所がなくなってしまった。どうしたら良いだろうか？

A：ご家族より必要な情報を教えていただき、担当ケアマネに状況を連絡。主治医と担当ケアマネを交えて対応策を検討し、痛み止めの処方等を行い施設での生活をしながら保存的治療をしてもらえることに。

Q：難病の方に対して、介護保険外で長時間の支援を行う方法はないでしょうか？

A：使いやすい家政婦紹介所の情報や、障害者支援法に基づく難病支援制度等の情報を提供させていただきます。



**※皆様からのご相談を受け付けています。お気軽にご連絡ください。**

## 交流会ははじめました

### ① MSWとケアマネの交流会

令和元年に行う企画第1弾として、5月17日（金）19：00から柚庵にて

経験がまだ少ない（7年未満）の介護支援専門員とMSWを対象に、同じように経験の短いケアマネやMSWと顔の見える関係が作れ、今後の業務に活かしていけるようにと考えています。

このような交流企画の対象職種や内容への希望あれば医師会相談室までご相談ください。

### ② 透析室見学&交流ツアー

企画第2弾は6～7月で鋭意調整中の透析室見学ツアーです。白根クリニックの透析室様のご協力にて、透析室の見学をさせていただきつつ情報交換を行います。透析患者様に関する情報共有方法や自宅生活における不安点などを話し合える機会になるかと思えます。複数時間帯で何度か開催いたしますので、業務のご都合に合わせて幅広い職種や事業所の参加をお待ちしております。



## 圏域で行われる各種研修情報の一覧化に向けて

★圏域内の様々な団体や法人が試行錯誤されながら、多種多様な研修を年間で数多く実施しており、できる限り参加させていただいております。

相談室の企画もそうですが、いろいろと悩みながら苦勞して調整して開催したものが、他の研修と日時が重なってしまったり、似たような内容の企画が前後で続いたり、参加者も分散され予算などももったいないことになってしまうことが多かったと思います。

多くの方々よりご相談いただき、圏域内で開催される企画や研修の一覧化に向けて皆様のご協力をいただきながら調整を開始いたします。昨年までの状況で、研修や企画を行われない団体や法人に向けて情報収集をさせていただき、相談室のホームページに掲載していく予定です。ご協力よろしくお願いたします。

在宅医療・介護に関して地域で共有すべき良い情報がありましたら、

ぜひ相談室までお知らせください。

☎ : 0278-25-3671